

いろんな おに のえほん



2月3日は節分です！今月はいろんな「お

2024年2月おすすめ絵本
西条市立西条図書館



『オニのサラリーマン』

富安 陽子文，大島 妙子絵 出版：福音館書店
赤鬼のオニガワラ・ケンは、地獄カンパニーのサラリーマン。毎日、スーツでびしっと決めて、満員バスで出勤します。今日の仕事は、血の池地獄の監視。真っ赤な血の池に



に」が登場する絵本」を紹介します。

『おにのおふろや』

荻田 澄子作，りとう ようい絵 出版：鈴木出版
家のおふろが壊れて、そうたはじいちゃんと初めておふろ屋さんに行った。おふろばのとびらをがりり開けたら、そこにはたくさんの赤おにたち！そうたが家のおふろよりうんと



『おにのおにぎりや』

ちば みなこ作 出版：偕成社
「名前におにってつくから、おにがつくったおにぎりはうまいんだ」こおにの兄弟はおにぎりをいっぱい作って、おにぎりやさんを始めました。おにぎりやさんは大繁



『おにのおにいさん』

さいとう しのぶ作・絵 出版：ひさかたチャイルド
おにのおにいさん、おにくが大好き。今日は節分。おにだとばれないように、人間に変装してレストランに出かけます。でも、町は「おに」がつく言葉でいっぱい！無事に



『おにのつ』

おおつぼ かずみ作・絵 出版：PHP 研究所
かなぼうじまに住むおにのミーくんのつのが、ある日突然なくなりました。お医者さんをよんでももらったり、つのにいい食べ物を食べたりしましたが…。



『おにたのぼうし』

あまん きみこぶん，いわさき ちひろえ 出版：ポプラ社
物置小屋のてんじょうに、おにたという名前の小さなくろおにのこどもがすんでいました。節分の夜、角かくしのむぎわらぼうしをかぶって、おにたは物置小屋をでてい



『おにはうち!』

中川 ひろたか文，村上 康成絵 出版：童心社
幼稚園によくやってくる男の子。「ぼく、おなまえは？」
「…にお」。ところが、みんなが野球のあと、節分の豆ま
きをやろうとしたところ「にお」君はとつぜん逃げ出して



『えんまのはいしゃ』

くすのき しげのり作，二見 正直絵 出版：偕成社
下手な将棋ばかりして、いいかげんな治療をしていたことを
えんまさまに責め立てられた歯医者は、言い逃れをして、な
んとか地獄に送られないよう立ち回ります。ほらふき歯医者